

(11)特許出願公開番号

特開2001-301871

(P2001-301871A)

(43)公開日 平成13年10月31日(2001.10.31)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-マ-ト*(参考)
B 6 5 D 85/57		B 6 5 D 85/57	D 3 E 0 3 6
25/20		25/20	P 3 E 0 6 2
55/02		55/02	3 E 0 8 4
E 0 5 B 65/00		E 0 5 B 65/00	G
E 0 5 C 19/06		E 0 5 C 19/06	A
審査請求 未請求 請求項の数2 O L (全 6 頁)			

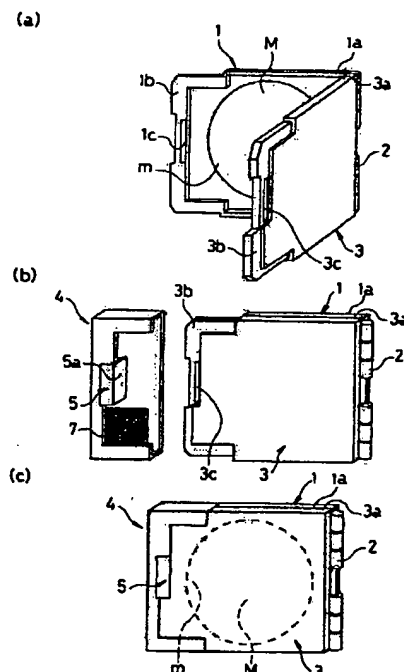
(21) 出願番号	特願2000-126424(P2000-126424)	(71) 出願人	592208194 株式会社ソフトサービス 東京都江戸川区南小岩 3-1-3
(22) 出願日	平成12年4月26日(2000.4.26)	(72) 発明者	島田 知治 東京都江戸川区南小岩 3-1-3 株式会 社ソフトサービス内
		(74) 代理人	100064414 弁理士 磯野 道造
		Fターム(参考)	3E036 AA05 FA01 FB10 3E062 AA01 AB07 AC02 DA06 3E084 AA05 AB10 BA02 CA03 DA03 DB14 FA06 GB06 GB13 GB19 GB21 KA15

(54) 【発明の名称】 レンタル商品の万引き防止ケース

(57)【要約】

【課題】蓋がこじ開けられて、レンタル商品が万引きされる問題や、万引き防止ケースが大きくて、製造コストが高くなるとともに、万引き防止ケースを取り外したときに、それを保管するスペースが大きく必要になるという問題を解決することを課題とする。

【解決手段】 レンタル商品Mの収納ケース１と、この収納ケース１の一側縁１ａにヒンジ２を介して一側縁３ａが回動自在に取り付けられた蓋３と、蓋３で閉じた状態の前記収納ケース１と蓋３との他側縁部１ｂ、３ｂに、収納ケース１に収納されたレンタル商品Mの一部ｍに対向する位置まで嵌合される万引き防止機能を有する嵌合ケース４とよりなり、嵌合ケース４には、押動または回動することにより収納ケース１と蓋３との他側縁部１ｂ、３ｂに穿設した錠片受孔１ｃ、３ｃに錠片５ａが係合し、施錠外し部材を使用しなければ錠片５ａが抜けない錠部材５を設けたレンタル商品の万引き防止ケース。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 レンタル商品(M)の収納ケース(1)と、この収納ケース(1)の一侧縁(1a)にヒンジ(2)を介して一侧縁(3a)が回動自在に取り付けられた蓋(3)と、この蓋(3)で閉じた状態の前記収納ケース(1)と蓋(3)との他側周縁部(1b, 3b)に、収納ケース(1)に収納されたレンタル商品(M)の一部(m)に対向する位置まで嵌合される万引き防止機能を有する嵌合ケース(4)とよりなり、この嵌合ケース(4)には、押動または回動することにより前記収納ケース(1)と蓋(3)との他側周縁部(1b, 3b)に穿設した錠片受孔(1c, 3c)に錠片(5a)に係合し、施錠外し部材を使用しなければ錠片(5a)が抜けられない錠部材(5)を設けたことを特徴とするレンタル商品の万引き防止ケース。

【請求項2】 レンタル商品(M)の収納ケース(1)と、この収納ケース(1)をスライドさせて挿入する外ケース(6)と、この外ケース(6)に収納ケース(1)が挿入された前記外ケース(6)の他側周縁部(6a)に、収納ケース(1)に収納されたレンタル商品(M)の一部(m)に対向する位置まで嵌合される万引き防止機能を有する嵌合ケース(4)とよりなり、この嵌合ケース(4)には、押動または回動することにより前記収納ケース(1)と外ケース(6)との他側周縁部(1b, 6a)に穿設した錠片受孔(1c, 6b)に錠片(5a)に係合し、施錠外し部材を使用しなければ前記錠片(5a)が抜けられない錠部材(5)を設けたことを特徴とするレンタル商品の万引き防止ケース。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、例えばCD(コンパクトディスク)やDVDやビデオテープなどを、レンタル店舗で陳列するための、レンタル商品の万引き防止ケースに関するものである。

【0002】

【従来の技術】レンタル店舗において展示されているCDやビデオテープやDVDなどのレンタル商品が、万引きされるのを防止するために、レンタル商品を取り出せないようにする錠付のケースに電波式や磁気式や電磁波式の万引き防止タグを取り付けて展示し、レンタル代金の清算と引換に、前記ケースの全体あるいは万引き防止タグのみを取り外して、レンタル商品を顧客にレンタルしている。一方、万引き防止タグが取り外されていないレンタル商品をレンタル店舗から持ち出そうとすると、店の出口に設けた万引き防止装置で万引き防止タグが検知されて、未清算のままレンタル商品が持ち出されるのを防止するようになっている。

【0003】図5は従来のレンタル商品の万引き防止ケースを示す図であり、(a)図は蓋を開けた状態の斜視図、(b)図は蓋を閉めて錠部材に係合する前の状態を

示す斜視図、(c)図は蓋を閉めて錠部材に係合した状態を示す斜視図である。この万引き防止ケース11は、レンタル商品Mの収納ケース11aと蓋11bとで形成されている。また、閉じた蓋11bが開かないように、蓋11bを閉蓋固定する、錠片10aと、万引き防止装置で検知される万引き防止タグ10bとを有する錠部材10の前記錠片10aが、前記万引き防止ケース11の収納ケース11aと蓋11bとの一侧縁部に設けた錠片受孔11c、11cに係合固定して、蓋11bが開かないように構成されている。前記錠部材10を取り外す場合には、図示しない施錠外し部材を使用する。また、図6は従来の販売商品の万引き防止ケースを示す図であり、(a)図は商品収納ケース12にレンタル商品Mを収納して蓋13を閉める前の斜視図であり、(b)図は、蓋13を閉めた商品収納ケース12のほぼ全体を包み込む形状で、錠部材15を有し、店の出口に設けた万引き防止装置で検知される万引き防止タグ14aを取り付けた万引き防止ケース14の斜視図であり、この万引き防止ケース14の前面は周縁部14bを残して開口されて、挿入された商品収納ケース12の前面の大部分が見えるようになっており、この万引き防止ケース14の後面の内面14cに前記万引き防止タグ14aが取り付けられている。(c)図は前記万引き防止ケース14に商品収納ケース12を挿入した状態の斜視図である。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】前記従来の前者の万引き防止ケース11においては、その開口部(収納ケース11aと蓋11bとの当接部)を錠部材10で固定した状態(図5の(c)参照)で、レンタル商品Mに比べて、万引き防止ケース11の幅Wが大きいために、万引き防止ケース11の蓋11bをこじ開けて、その隙間からレンタル商品が引き出されて、レンタル商品Mが万引きされるおそれがあった。また、万引き防止ケース11の蓋11bがこじ開けられないようにするため、レンタル商品Mを収納する万引き防止ケース11の収納ケース11aおよび蓋11bをポリカーボネイトなどの強固な原料を使用して作ったり、原料を大量に使用して強度を強く作ると、製造コストが高くなるという問題が生じる。また、従来の後者のような販売商品の万引き防止ケースをレンタル用に使用すると、商品収納ケース12より万引き防止ケース14の方が大きいので、清算場所でき取り外した万引き防止ケース14の保管スペースが大きく必要になり、また、万引き防止ケース14が商品収納ケース12より大きいために、製造コストが高くなるという問題が生じる。この発明は、前者の従来のように、蓋がこじ開けられて、その隙間からレンタル商品が引き出されて、レンタル商品が万引きされる問題点や、万引き防止ケースを作るのに製造コストが高くなるという問題を解決した、レンタル商品の万引き防止ケースを提供することを目的としたものである。また、この発明

は、従来の後者のように、万引き防止ケースを取り外すと、その保管スペースが大きく必要になり、また、万引き防止ケースの製造コストも高くなるという問題を解決した、レンタル商品の万引き防止ケースを提供することを目的としたものである。

【0005】

【問題を解決するための手段】前記目的を達成するために、請求項1に係る発明は、図1を参照して説明すると、レンタル商品Mの収納ケース1と、この収納ケース1の側縁1aにヒンジ2を介して側縁3aが回動自在に取り付けられた蓋3と、この蓋3で閉じた状態の前記収納ケース1と蓋3との他側周縁部1b、3bに、収納ケース1に収納されたレンタル商品Mの一部mに対向する位置まで嵌合される万引き防止機能を有する嵌合ケース4とよりなり、この嵌合ケース4には、押動または回動することにより前記収納ケース1と蓋3との他側周縁部1b、3bに穿設した錠片受孔1c、3cに錠片5aが係合し、施錠外し部材を使用しなければこの錠片5aが抜けにくい錠部材5を設けたことを特徴とするレンタル商品の万引き防止ケースとしたものである。

【0006】また、請求項2に係る発明は、図2を参照して説明すると、レンタル商品Mの収納ケース1と、この収納ケース1をスライドさせて挿入する外ケース6と、この外ケース6に収納ケース1が挿入された前記外ケース6の他側周縁部6aに、収納ケース1に収納されたレンタル商品Mの一部mに対向する位置まで嵌合される万引き防止機能を有する嵌合ケース4とよりなり、この嵌合ケース4には、押動または回動することにより前記収納ケース1と外ケース6との他側周縁部1b、6aに穿設した錠片受孔1c、6bに錠片5aが係合し、施錠外し部材を使用しなければ前記錠片5aが抜けにくい錠部材5を設けたことを特徴とするレンタル商品の万引き防止ケースとしたものである。

【0007】

【発明の実施例】以下、この発明の各実施の形態を、図面を参照して詳細に説明する。図1はこの発明の請求項1に係るレンタル商品の万引き防止ケースを示す図であり、(a)図は蓋を開けた状態の斜視図、(b)図は蓋を閉めて万引き防止機能を有する嵌合ケースを嵌合する前の状態を示す斜視図、(c)図は蓋を閉めて嵌合ケースを嵌合した状態を示す斜視図である。このレンタル商品の万引き防止ケースは、例えばプラスチックで形成されたレンタル商品Mの収納ケース1と、この収納ケース1の側縁1aにヒンジ2を介して側縁3aが回動自在に取り付けられた、例えばプラスチックで形成された蓋3と、この蓋3で閉じた状態の前記収納ケース1と蓋3との他側周縁部1b、3bに、収納ケース1に収納されたレンタル商品Mの一部mに対向する位置まで嵌合される例えばプラスチックで形成された万引き防止機能を有する嵌合ケース4とよりなり、この嵌合ケース4に

は、押動または回動することにより前記収納ケース1と蓋3との他側周縁部1b、3bに穿設した錠片受孔1c、3cに錠片5aが係合し、錠外し部材を使用しなければこの錠片5aが抜けにくい錠部材5を設けている。なお、図1の(b)に示す符号7は、店の出口に設けた万引き防止装置で検知される万引き防止タグである。

【0008】図2はこの発明の請求項2に係るレンタル商品の万引き防止ケースを示す図であり、(a)図は外ケースにレンタル商品の収納ケースを挿入する前の状態を示す斜視図、(b)図はレンタル商品の収納ケースを挿入した外ケースに万引き防止機能を有する嵌合ケースを嵌合する前の状態を示す斜視図である。このレンタル商品の万引き防止ケースは、例えばプラスチックで形成されたレンタル商品Mの収納ケース1と、この収納ケース1をスライドさせて挿入する例えばプラスチックで形成された外ケース6と、この外ケース6に収納ケース1が挿入された前記外ケース6の他側周縁部6aに、収納ケース1に収納されたレンタル商品Mの一部mに対向する位置まで嵌合される万引き防止機能を有する嵌合ケース4とよりなり、この嵌合ケース4には、押動または回動することにより前記収納ケース1と外ケース6との他側周縁部1b、6aに穿設した錠片受孔1c、6bに錠片5aが係合し、施錠外し部材を使用しなければ前記錠片5aが抜けにくい錠部材5を設けたことを特徴とするレンタル商品の万引き防止ケースとしたものである。なお、図2の(b)に示す符号7は、店の出口に設けた万引き防止装置で検知される万引き防止タグである。

【0009】図3は、図2に示すレンタル商品の収納ケース1が挿入された外ケース6と、この外ケース6に取り付ける万引き防止機能を有する嵌合ケース4と、錠部材5と、施錠外し部材8とを示す図である。この図3では錠部材5が施錠されていない状態を示しており、前記外ケース6に嵌合ケース4を嵌合して、錠部材5を押動すると、錠片5aが外ケース6の他側周縁部6aに穿設した錠片受孔6bに係合するとともに、錠部材5に形成した逆動防止爪5b、5b'が、嵌合ケース4に穿設した爪係合孔4a、4aに挿入して抜け出なくなる。このようにして施錠が行われる。前記施錠外し部材8には、逆動防止爪5bの先端に当接してこれを押動するピン8aと、このピン8aの両側に設け逆動防止爪5bの可撓性爪5b'を押し狭めるピン8b、8bが設けられているので、この施錠外し部材8を、施錠された錠部材5に当てて押動すると、前記ピン8b、8bで可撓性爪5b'、5b'を押し狭めるとともに、ピン8aで逆動防止爪5bの先端を押して、施錠を外すことができる。

【0010】図4は、前記嵌合ケース4および錠部材5の各実施の形態を示す図であり、図4の(a)は袋状の嵌合ケース4の底近傍に錠部材5を設けたものである。図4の(b)は嵌合ケース4の側部に錠部材5を設けたものであり、図4の(c)は嵌合ケース4の両側部に

錠部材5、5を設けたものである。そして、これらの実施の形態においては、前記錠部材5の錠片が係合する錠片受孔3cが、レンタル商品Mの収納ケース1の蓋3の他側周縁部3bに穿設されている。図4の(d)は嵌合ケース4の一側面に、キーを差し込んで回すと回転する錠部材5が設けられ、この錠部材5の錠片が係合する錠片受孔3cが、レンタル商品Mの収納ケース1の蓋3の一側面3dに穿設されている。

【0011】前記のように構成した嵌合ケース4を、前記収納ケース1と蓋3との他側周縁部1b、3bに、または、収納ケース1が挿入された外ケース6の他側周縁部6aに嵌合し、嵌合ケース4に設けた錠部材5を押動して、または回転して施錠すると、錠片5aが前記錠片受孔3cに係合して、前記施錠外し部材8を用いて施錠を外さない限り、嵌合ケース4の嵌合を外すことができない。そして、この嵌合ケース4の内面には、万引き防止タグ7が設けられているので、嵌合ケース4を取り外さないままレンタル商品をレンタル店舗から持ち出すと、レンタル店舗の出口に設けた万引き防止装置によって、万引き防止タグ7が検出され、万引きを防止することができる。

【0012】レンタル料金の清算と引き換えに、施錠外し部材8を用いて嵌合ケース4に設けた施錠を外し、嵌合ケース4を取り外すと、万引き防止タグ7も外れることになり、レンタル商品をレンタル店舗から持ち出しても、その出口に設けた万引き防止装置は作動しない。

【0013】前記嵌合ケース4は、収納ケース1と蓋3との他側周縁部1b、3bに、または、収納ケース1が挿入された外ケース6の他側周縁部6aに、収納ケース1に収納されたレンタル商品Mの一部mに対向する位置まで嵌合されるので、前記収納ケース1と蓋3との間、または収納ケース1と外ケース6との間をこじ開けて、その隙間からレンタル商品を引き出しても、レンタル商品Mが前記嵌合ケース4に引っ掛かるので、前記こじ開けた隙間からレンタル商品Mが抜き取られることがなくなる。従って、前記収納ケース1と蓋3との間、または収納ケース1と外ケース6との間をこじ開けられてもよく、万引き防止ケースを製造する原料は、こじ開けられないように、例えばポリカーボネイトなどの強固な原料を使用したり、大量の原料を使用して強度を強く作る必要もなく、万引き防止ケースの製造コストを安くすることができる。

【0014】

【発明の効果】この発明は、以上説明したようなレンタル商品の万引き防止ケースとしたので、前記万引き防止機能を有する嵌合ケースが、レンタル商品の収納ケースと蓋との他側周縁部に、または、収納ケースが挿入された外ケースの他側周縁部に、収納ケースに収納されたレンタル商品の一部に対向する位置まで嵌合されるので、前記収納ケースと蓋との間、または収納ケースと外ケー

スとの間をこじ開けられて、その隙間からレンタル商品が引き出されても、レンタル商品が前記嵌合ケースに引っ掛かるので、前記こじ開けた隙間からレンタル商品が抜き取られることがなくなる。従って、前記収納ケースと蓋との間をこじ開けられてもよく、こじ開けられないように、万引き防止ケースを製造する原料は、例えばポリカーボネイトなどの強固な原料を使用したり、大量の原料を使用して強度を強く作る必要もなく、万引き防止ケースの製造コストを安くすることができる。

10 【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の第1の実施の形態を説明する参照図である。

【図2】この発明の第2の実施の形態を説明する参照図である。

【図3】この発明の構成部材である嵌合ケースに設けた錠部材と、この錠部材の施錠を外す施錠外し部材を示す図である。

【図4】この発明の構成部材である嵌合ケースおよび錠部材の各実施の形態を示す図である。

20 【図5】従来のレンタル商品の万引き防止ケースを示す図である。

【図6】従来の販売商品の万引き防止ケースを示す図である。

【符号の説明】

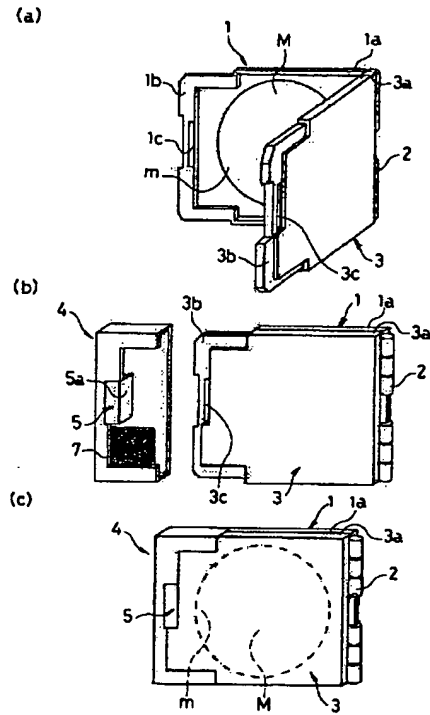
- | | |
|-----|---------|
| 1 | 収納ケース |
| 1a | 一側縁 |
| 1b | 他側周縁部 |
| 1c | 錠片受孔 |
| 2 | ヒンジ |
| 3 | 蓋 |
| 3a | 一側縁 |
| 3b | 他側周縁部 |
| 3c | 錠片受孔 |
| 3d | 一側面 |
| 4 | 嵌合ケース |
| 4a | 爪係合孔 |
| 5 | 錠部材 |
| 5a | 錠片 |
| 5b | 逆動防止爪 |
| 5b' | 可撓性爪 |
| 6 | 外ケース |
| 6a | 他側周縁部 |
| 6b | 錠片受孔 |
| 7 | 万引き防止タグ |
| 8 | 施錠外し部材 |
| 8a | ピン |
| 8b | ピン |
| 10 | 錠部材 |
| 10a | 錠片 |
| 10b | 万引き防止タグ |

- 11 万引き防止ケース
 11a 収納ケース
 11b 蓋
 11c 錠片受孔
 12 商品収納ケース
 13 蓋

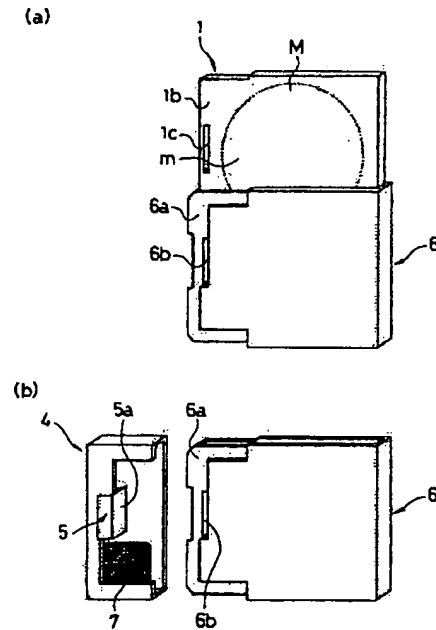
- *14 万引き防止ケース
 14a 万引き防止タグ14a
 14b 周縁部
 M レンタル商品
 m レンタル商品の一部

*

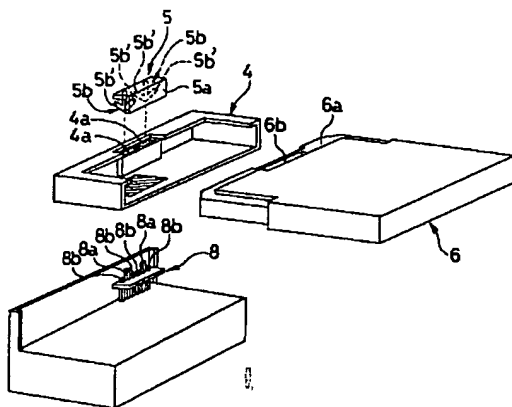
【図1】



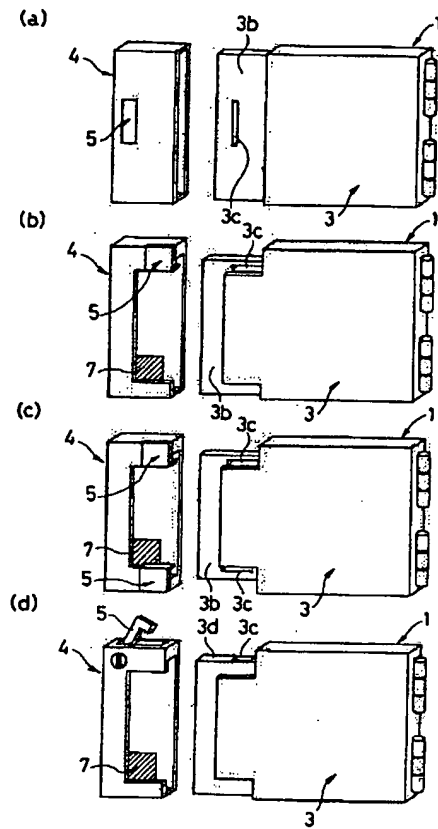
【図2】



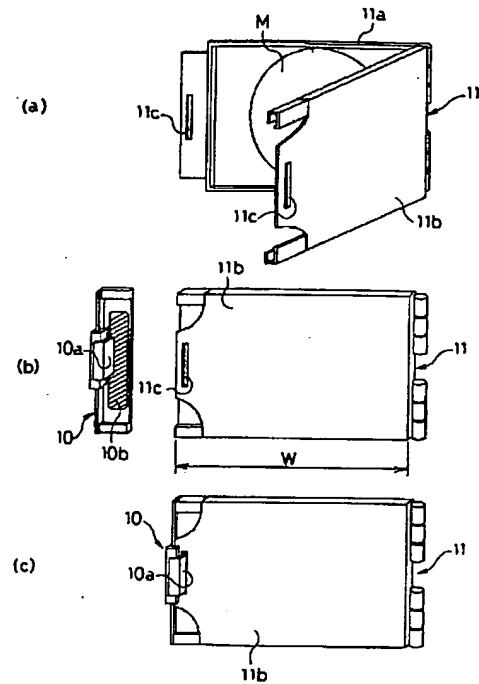
【図3】



【図4】



【図5】



【図6】

